

エコアクション21

環境経営レポート

(2023 年7月1日～2024 年 6 月 30 日)



2024年8月31日発行

TOTECH
株式会社トーテック

環境経営レポート 目録

1. 組織の概要	P.3
2. 対象範囲	P.3
3. 環境管理体制	P.4
4. 環境経営方針	P.5
5.環境経営目標	P.6
6. 環境経営計画の内容	P.7
7. 環境経営計画、環境経営目標の実績、取組結果と その評価 及び次年度の取り組み内容	P.8
8. 次年度の環境経営目標	P. 9
9. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無	P.10
10. 代表者による全体の評価と見直しの結果	P.11

1. 組織の概要

(1) 事業者及び代表者氏名

株式会社 トーテック
代表取締役 岩間 昭博

(2) 所在地

本社: 東京都町田市中町 3-10-9 アーバン第3ビル1F

(3) 設立

1988 年(昭和 63 年)9 月 14 日

(4) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 小宮 尚子
担当者 小宮 尚子
連絡先 電話 042-725-4381
FAX 042-725-4385
e-mail soumu@totec-e.co.jp

(5) 事業活動の内容

電子デバイス・電子機器・周辺機器の販売、
電子関連機器の受託開発製造の仲介業

(6) 事業の規模

(2023 年度)	
資本金 (万円)	3,000
売上高 (万円)	82,911
従業員数 (人)	14
延床面積 (m ²)	210.40

2. 対象範囲

(1) 認証・登録対象組織 (全組織)

本社

(2) 認証・登録対象活動 (全活動)

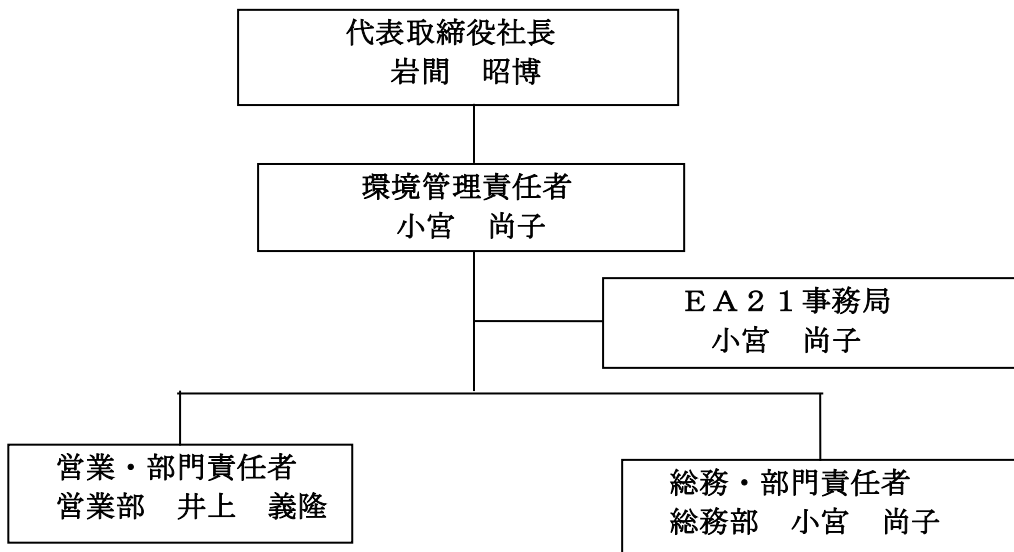
電子デバイス・電子機器・周辺機器の販売、
電子関連機器の受託開発製造の仲介業

3. 環境管理体制

作成日 2018 年 7 月 1 日

1 版 改訂日 2024 年 6 月 1 日

承認	確認者
岩間	小宮



役職	責任及び権限
代表取締役社長	1、環境管理責任者の任命 2、経営における課題とチャンスの明確化 3、環境方針の制定 4、環境経営システムの実施及び管理に必要な資源の準備 5、環境経営システムの定期的見直しの実施 6、社内情報の外部公開可否決定
環境管理責任者	1、環境経営システムの確立、実施、維持、継続的改善 2、社長への環境経営システムの実施状況報告 3、推進機関であるEA21EMSの事務局の責任者として事務局運営 4、それぞれの業務、役割に応じ、必要な教育、訓練を適切に計画、実施 5、関連法規の取りまとめ表の維持管理、遵守徹底 6、環境関連文書及び記録の作成、整理 7、環境上の緊急事態への準備及び対応
EA21 事務局	1、資料の取りまとめ 2、環境管理責任者の補佐 3、外部コミュニケーションの窓口、環境経営レポートの発行
部門責任者	1、環境経営システムの方針、実施計画を自部門で 実施、維持、継続的改善
従業員	1、環境方針を理解し、部門の環境活動計画に従って活動する

4. 環境経営方針

株式会社トーテックの環境経営方針

基本理念

環境への取組は、エレクトロニクス産業に従事する企業として、必要不可欠であると考えております。そのために弊社では、以下の環境経営方針を掲げ、従業員一同、環境負荷の低減に取り組んで参ります。

基本方針

- 1 事業運営において環境経営マネジメントシステムを構築し、運用します。
- 2 事業活動における環境側面を認識し、継続的な環境経営マネジメントシステムの向上と環境汚染の予防に取り組めます。
また、生産性向上および業務効率化の観点に基づいた、省資源、省エネルギー、廃棄物の削減および水使用量の削減などを優先的に取組めます。
- 3 環境に関する法令、条例および当社が受け入れた利害関係者の要求事項を遵守します。
- 4 環境パフォーマンスの向上のため、環境経営目標を設定し、改善活動を推進するとともに、それらの見直しを行います。
- 5 本環境経営方針は当社の従業員に周知徹底すると共に、社外一般にも公表します。

2018年 7月 1日

株式会社 トーテック

代表取締役社長 岩間 昭博

5. 環境経営目標

環境経営 目標	項目	基準年度(実績)	今年度目標
		2017 年度	2023 年度
1. 二酸化炭素排出量削減	CO2総量 kg-CO2	25,859	24,399
① 電力使用量の削減(※2)	電力使用量 kWh	19,363	(5%削減) 18,395
	CO2 (kg-CO2)	(9,178)	(8,719)
②燃料(ガソリン)使用量の削減	ガソリン使用量 (L)	7,190	(6%削減) 6,759
	(kg-CO2)	(16,681)	(15,680)
2. ① 一般廃棄物排出量の削減(※2)	一般廃棄物排出量(kg)	769.5	(5%削減) 731.0
2. ② 産業廃棄物排出量の削減	産業廃棄物排出量(kg)	110	(6%削減) 103.4
3. 水使用量の削減(※2)	水使用量 (m³)	114.0	(5%削減) 108.3
4. 製品の誤納品の削減	誤納品の削減	—	実績値記録

※1 電気の CO2 排出係数は 2016 年実績調整後排出係数0.474kg-CO2/kWh を使用。

※2 電気使用量、一般廃棄物排出量、水使用量は 2018 年度実績値を基準値とします。

※3 当社は化学物質を扱っていないので化学物質に関する目標は設定しません。

※4 一般ごみは、段ボール、紙(資源ごみ)を含みません。

※5 産業廃棄物は 2019 年度を基準値とします。

6. 環境経営計画の内容

当社の環境保全に向けた具体的な取組の内容を以下に示します。

(1) 電気使用量の削減

- ① 昼休み及び不使用場所の消灯徹底
- ② 空調機温度設定の適正化
- ③ パソコン、複合機の省エネ設定

(2) ガソリン使用量の削減

- ① エコドライブの徹底
- ② 適正な車両の整備

(3-①) 一般廃棄物排出量の削減

- ① 古紙の分別(再資源化の推進)
- ② コピー用紙の裏紙利用
- ③ 会議でのペーパーレス化の推進

(3-②) 産業廃棄物排出量の削減

- ① 産業廃棄物の分別(再資源化の推進)
- ② マニフェストの確実な発行

(4) 水使用量の削減

- ① 節水意識の喚起
- ② 節水表示板の設置

(5) 製品の誤納品の削減

- ① 検品の徹底

7. 環境経営計画、環境経営目標の実績、取組結果とその評価及び次年度の取組内容

環境経営目標	環境経営目標の実績とその評価(2023 年 7 月～2024 年 6 月)			
	目標値	実績	達成区分	評価及び次年度の取組内容
1. CO ₂ 削減	24,399 Kg-CO ₂	15,336 kg-CO ₂	○	
① 電力使用量削減 ・エアコンの温度管理 ・消灯の徹底 ・PC, 複合機の省エネ設定	18,395 kWh	20,378 kWh	X	・今後も取組を強化していく。 ・エアコンの温度管理 ・消灯の徹底 ・PC, 複合機の省エネ設定
② 燃料(ガソリン)使用量削減 ・車両の点検整備の徹底 ・エコドライブの徹底 ・効率の良い配車計画	6,759 L	2,728.4 L	○	・引き続き削減に取り組む。 ・運転者教育の実施を再度行う。 ・車両の点検整備の徹底 ・効率の良い配車計画
2. ①一般廃棄物排出量削減 ・廃棄物分別の徹底 ・コピー用紙の裏紙使用	731kg	672.6kg	○	・WEB 請求書の発行 ・廃棄物分別の徹底。 ・コピー用紙の裏紙使用
2. ①産業廃棄物排出量削減 ・廃棄物分別の徹底 ・マニフェストの発行	103.4kg	40kg	○	・日常の取組を徹底したため、ビニールごみの排出が明確になった。 ・廃棄物の分別徹底 ・マニフェストの発行 ・実状に合わせて目標を再設定する
3. 水使用量の削減 ・節水意識の喚起 ・節水表示板の設置	108.3 m ³	118.0 m ³	X	・手洗い時の節水を励行する。 ・引き続き削減に取り組む。
4. 製品の誤納品の削減	実績値記録	4 件	○	・日常業務において取組実施 ・検品の徹底

○:目標達成、×:目標未達

電気の CO₂ 排出係数は排出係数 0.442kg-CO₂/kWh を使用。

8. 次年度の環境経営目標

環境経営目標	項目	基準年度 (実績)	次年度 目標	中長期目標		
		2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度
1. CO2 排出 量削減	CO2 総 量 (kg-CO2)	15,336	15,183	15,028	14,876	14,723
① 電力使用 量の削減	電力使用 量 (kWh)	20,378	(1%削減) 20,174	(2%削減) 19,970	(3%削減) 19,767	(4%削減) 19,563
②燃料(ガソ リン)使用量削 減	ガソリン 使 用 量 (L)	2,728	(1%削減) 2,701	(2%削減) 2,673	(3%削減) 2,646	(4%削減) 2,619
2. ①一般廃 棄物排出量 削減	一般廃棄 物排出量 (kg)	672.6	(1%削減) 665.9	(2%削減) 659.1	(3%削減) 652.4	(4%削減) 645.7
2. ②産業廃 棄物排出量 削減	産業廃棄 物排出量 (kg)	40	(1%削減) 39.6	(2%削減) 39.2	(3%削減) 38.8	(4%削減) 38.4
3. 水使用量 削減	水使用量 (m³)	118	(1%削減) 116.8	(2%削減) 115.6	(3%削減) 114.5	(4%削減) 113.3
4. 製品の誤 納品の削減	誤納品の 削減	実績値記録 4 件	4 件 基準年度維持	4 件 基準年度維持	4 件 基準年度維持	4 件 基準年度維持

注1)購入電力の排出係数は、東京電力エネルギーパートナーの 2021 年度実績の調整後排出係数 0.442kg-CO2/kWh を使用します。

(基準年度の CO2:20,378x0.442+2,728x2.32=15,336kg-CO2)

注2)当社は化学物質を使用していないので、化学物質削減に関する目標は策定しません。

9. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

適用される主な環境関連法規等は次のとおりである。

承認	確認者
岩間	小宮

適用環境関連法規等	適用される事項(施設、物質、事業活動等)	確認	確認日
廃棄物処理法	一般廃棄物の適正処理、 産業廃棄物の適正処理、 (マニフェストの交付、マニフェストの5年間保管、 管理票交付状況報告書の提出)	○	2024 年 6 月 28 日
資源の有効な利用の促進に関する法律	使用済み事業用PCの適正処理	—	6 月 28 日
家電リサイクル法	使用済み特定家庭用機器の適正処理	—	6 月 28 日
小型化電リサイク	使用済み小型電子機器の適正処理	○	6 月 28 日
自動車リサイクル法	使用済み自動車の適正処理	—	6 月 28 日
フロン排出抑制法	空調機の簡易点検	○	6 月 28 日

— 当該期間中対象事案なし

環境関連法規等の遵守状況を確認し評価した結果、環境関連法規等への違反・訴訟はありませんでした。なお、関係当局よりの違反等の指摘は過去にありません。

10. 代表者による全体評価と見直しの結果

作成日2024年8月2日

作成
岩間

1. 目標ごとの所見

1) 二酸化炭素削減

ガソリンの使用量に関しては、各自の取組みによって環境目標を達成することができたが、社内での業務が増えたことにより電力の目標値の変更が必要

2) 廃棄物削減

一般廃棄物、産業廃棄物ともに各自の努力により目標を達成することができた。来期はWEB 請求書の発行により一層のペーパーレス化の推進に取り組む

3) 水使用量削減

水使用量は各自の節水の目標を達成することができなかった。

2. 環境経営方針、環境経営目標および計画、実施体制の見直し

環境経営方針:変更の必要なし

環境経営目標及び計画:新規中長期目標を策定

実施体制:変更の必要なし

3. 全体の評価と指示

EA21の取組みを開始して6年が経過し、環境負荷の状況を正しく把握することができ始め、各自が環境負荷の削減にそれぞれの目標に向けて努力していくようになってきた。

以 上